

リアルです。講座「重版決定！」

●出版協会長 水野 久^{晩成書房}

先日まで放送していた出版社が舞台になった民放のテレビのドラマは、見ていた人が多かったらしい。あらゆる社内業務を二人でこなす我が社とは比べようもない大きな出版社の話だけれど、企画を立て、刊行に至る本質は変わらない。出版社と印刷会社、製本所の違いを認識していない人も少なからずいる(案外多い!)ことを考えると、とにかく、出版という仕事への関心度のアップにつながってくれることを期待したい。ちょうどNHKの朝の連続ドラマも出版人がモデルの話だし、ドラマを見たことをきっかけにでも、特に、若い世代の人が、出版という仕事に関心を持ってほしいと強く思う。

というのも、出版の世界にもっと若い人がかかわってほしいからだ。個性的な出版活動をしている中小零細出版社の多くは、私たち出版協の会員社の多くがそうであるように、団塊の世代が70～80年代に創業し、支えてきている。60年安保から70年安保の時代に大学生だった団塊の世代にとって、書籍・雑誌の出版物はいちぼんの情報媒体だ。マスコミ以外で情報発信を志すなら出版にかかわろうとするのは、いわば当然の流れだったといえるだろう。

しかし、90年代後半以降のインターネットの急速な普及は、人々の情報に対する感覚を大きく変えた。情報を発信する側、求める側、双方の感覚を。コピー機とワープロの普及が、それまで印刷屋さんが独占していた複製・活字組という技術を、誰もが(完成度を問わなければ)手軽にできるものに「解

放」したように、インターネットは、それまでマスコミや出版社が独占していた広く情報を発信するという技術を「解放」したといえる。インターネットによって、誰もが、良くも悪くも他人にチェックやダメ出しをされることなく、情報や作品を自由に発信できる。一人で。世界中に……。しかも、経済的なリスクは小さいのだから、情報発信を志す現代の若者が、まずインターネットの方に行くのは当然だろう。

じゃあ、出版にはインターネットに勝る魅力がないのか? そんなはずはない。出版社が持っている「情報を発信する技術」は、印刷するとか製本するとかの具体的な技術そのものではない。情報を見きわめ、練り上げ、ひとまとまりの情報パッケージとして作り上げ、読者に届けるという各段階を、それぞれの専門技術を持つ人々と協力してクリアしていく企画コーディネート力とでもいうようなものこそ、出版社の持つ力の中心と言える。だから、ネットが一人で自由に発信できるということとは逆に、一つの情報を出版物(売れる出版物)という商品にするために多くの人が関わりあうところに出版の本質的な魅力があるのだと思っている。

そんな魅力をテレビドラマから感じてくれるのも結構なのだが、出版社の集まりである出版協としても、もっと出版について発信できないだろうか、と考えた。なにしろ、この厳しい状況が続く中、会員各社は工夫をこらして、個性的な出版物を世の中に送りだし続

けているのだ。各社の持つノウハウは、貴重なものだ。そして、そのノウハウの交流は、会員社を始めとする中小出版社を元気にするに違いない。とにかく、小さい出版社には、他の出版社のしていること、出版業界全体の動きなどの情報が届きにくいのが現実なのだから。

そんなことを話ながら、新しい体制で動き出した出版協ではさまざまな講座やイベントを通して、会員社を始めとする出版関係者(関わろうとする人)の経験交流、情報共有を進めていきたいと企画を進めている。

その手始めとなる【編集連続講座】は、上野良治副会長(合同出版代表取締役)が講師を買って出てくれて、【企画から増刷決定までの現場実務を学ぶ(合同出版のケース)】と銘打ち、7月8日から始まる。月1回ペースの全6回(各回ごとの予約制)。第1回の「どんな判断で書籍企画の採用/不採用を決定しているか」から、「小社ではこれを基準に原稿整理している(第2回)」「小社では、原価率をどう設定しているか/初版部数の決定法則(第4回)」など、確かに気になるテーマが並んだ。詳細問合せ・申し込みは事務局まで。[お陰様で第1回はすでに満席の状況です。]

8月には、デザイナーの鈴木一誌氏を講師に【ブックデザイン講座(第1回)「デザインの種」そのコツとツボ】を開催することが決まっている。【下欄参照】出版協プレゼンツの講座・イベントでぜひ情報共有・経験交流を進めていただきたいと願っています。どうぞご注目、ご参加お願いいたします。

日本出版者協議会プレゼンツ【ブックデザイン講座】(第1回)「デザインの種」そのコツとツボ
講師・鈴木一誌氏 予約申込を近日中にご案内いたします。

編集・製作・ブックデザインにかかわるみなさんは必聴必見のレクチャー! ご期待ください。

【日時/場所】2016年8月26日(金)19時00分～20時30分(開場18時30分) 文京シビック区民会議室4階ホール

●このFAXが不要の場合はFAX等でご連絡ください●

ブログ ● <http://shuppankyo.cocolog-nifty.com/> shuppankyo@neo.nifty.jp